

秋田県連 訪問 議事録

開催場所	かまくら館	日時：平成27年11月 7日（土） 11：30 ～ 12：30	
議事録	作成人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 神林
	署名人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 副委員長 田沢

次第

- ①開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会

吉田委員長挨拶

本日はお忙しい中お時間を頂きましてありがとうございます。伴会長がJRの新幹線が遅延されていますので代わりにご挨拶させていただきます。ざっくばらんに日本YEGへの疑問点など意見交換をさせてください。せっかくなので岡山県連での全国大会が11月16日に登録が開始になります。県連でたくさん作業が進んでおります。人数は限られるかもしれませんが是非お願いします。ブロック会議や県連にお伺いをしています。私も自分の街に戻るとホッとします。みなさんも色々な大会に行く意義なんて感じるのではないかと。全国に来たことがないメンバーなどを誘って頂ければ。記念講演はほりえもんに決めました。失敗談から学んだ事を聞かせて頂く話になっている。我々にもヒントがあるのではと思っております。卒業生を送る事業も企画していますので。

田沢：まずはネットワーク委員会として皆様、お時間を頂きましてありがとうございます。皆様と忌憚のないご意見を頂ければ。昨年の京都大会は皆様のおかげで6256名を登録頂きました。本当に皆様のお力添えのおかげだと思っております。色々なご意見を頂きました。その意見を岡山につなげていきたいと思っております。それこそが京都大会の成功になるかと。来年は京都の岡本が会長を務めます。改めてお礼と今後のお願いをしていきたい尾思います。ありがとうございました。

進藤：秋田は昔からJCさんとは仲が良いですね。

吉田：岡山も最近やっとJCの歴代会長が入ってきた。今まで入れていない感じはあった。

横手：62名

大曲：70名

大館：82名

秋田：10委員会。それでも20人になる。

吉田：会長は委員会に参加するのですか？

横手：最初の委員会には参加します。

吉田：岡山は今290人。16委員会プラス3。人口は70万人。委員会名を忘れそうになる。

伴：遅れて申し訳ありませんでした。短い時間になりますが今日は秋田に泊まりますのでこれからの予定でも話をさせてください。横手は三回目。単会で事業とかこんなどうにかしてくれなどあれば。

大曲：30年の東北ブロック大会を主幹する。会員を増やしている。スリープを戻す作業をしていかないといけない。柏さんの参加率を聞いた。そういった相談が出来ればなど。皆様からもアドバイスが欲しい。単会は継続事業以外、単独がなくなってきた。頑張っている人がいるとそこに入っていく。引き込んでいる。事業報告も膨大な数になる。他の単会とやっている。スリープ戻すアイデアが欲しい。

伴：スリープは結構問題みたいですね。中々戻ってこない。新しい人も多いでしょうし。各団体とやっていることが他でも増えている。JCさんと同じようなイベントを各々やっていた。一つの事業になってきている。一緒が多い。岩手ではボランティア団体が若い人中心に増えている。そういう所と一緒にやろうと。そういう所からも新入会員は増えてくる。人口の多い少ないではない。JCからも法人会からもメンバーが入ってくるところがある。どれでも入って活かしていくという話も聞きます。

横手：31回の横手のブロック大会を主幹させてもらって変わったかな。当時委員会もなく例会も年に3回。ブロック大会をやるとなると青森に行ったり変わってきた。ジュニエコや運動会も開催している。555名集まって小学生が。JCがいっぱい事業をやっている。JAを巻き込んで将来を語る話をしてる。商工会もしていない。イベントがあると4団体でわいわいやっている。仲は良いが事業は一緒にはやっていない。鎌倉祭りというのがある。でかい祭り。過去はJCと一緒に聞いていたがJCも事業が多く出来なかった。

伴：JAさん多いですか？

横手：多いです。青年部が。

伴：全国でも良く聞きますね。漁協や商店とも聞きます。弘前はJAさんとつながりを持ちたいと。何か特産、名物を作っていこうと。岩見沢で飲んでいたら青年部を熱く語るメンバーがいた。JAさんだった。宇都宮も200人くらいいるようです。4HCという全国団体もあるようです。やる機会は良い。

湯沢：ようやく動き始めた単会です。これから吸収していきたい。去年の1月に仲田会長が来ました。事業もやらせて頂いた。ようやく若いメンバーが変わっていた。ずっと親睦団体だった。このままでいいのかというメンバーが出てきた。事業も取り組み始めています。JCと商工会と7年前から団体を作っている。観光メインの事業をやっている。継続して取り組んでいます。

伴：先日金沢でJCの世界会議に参加して来ました。来週火曜日に商工会の全国大会がある。式典に登壇してきます。翌週は水戸で法人会の全国大会。私自身も良い関係を構築したい。単会が違う。違うけど理解をしてお互い地域で商売をしている。何の違いもない。良い所を活かして協力すればよい。急には変えられないが一步步変えていけばよい。また直前が行くと言っていましたので。呼んで頂ければ私も行きますので。

秋田：34年度の全国を是非と26年度から活動を始めています。引き続き活動していく。進むにつれて本当にやるの？とか当事者になる世代のメンバーが思い始めている。機運が高まっていく。実際の所ど

うなんだと話になる。実際に行った方がいらっしゃるので。決めたのは先輩達だと思うがそこらへん。やるかどうかも例会で仲田会長に来てもらい話を聞いて向かうしかないよねとなったのだが。先輩たちから引き継いでやられた方の話も聞きたい。日本Y E Gとして経験者はいらっしゃるのでお話を聞けたら。

伴：必ずやる前は誰が取ってきたんだと出る。当日まで出る。結果やらなきゃよかったとは1度もなったことない。始まって終われば。当日まで取ってきた先輩がどうかはある。私はやる世代だった。相談なんてない。取ってきたから。と。大会会長やれよと。少しずつ近づいてくるとなる。持ってきてくれた先輩のおかげだと。その時決断してくれた。必ずある事。

秋田。私たちはわかっている。後輩たちが。だってあなたたちいないじゃないかと。実際にやられた世代として語ってほしい。お金の問題とかもある。キャラバンとか。準備だったり親会からこれくらい援助してもらったとか。わかっている。恐らくこうじゃないかはあるが情報のやり取りが欲しい。

伴：県と市から合わせて900万。広告が2000万弱。登録が4000超えればある程度の規模になる。行政がくれるか。宇都宮は異例。時の県連会長が県の教育委員長をしていた。県の施設に1500万払った。結局県は儲かっている。やりようはある。お金かけないようにして効率的にしても良い。聞いても駄目。悪者になるしかない。終わった後に先見の明があったんだと言われれば良いのではないか。機会を与えてくれたんだなと思われてほしい。

大館：24年間務めた市長が変わった。これから大館が変わっていくのかな。市長とも例会で話をして頂くという事をした。会頭が熱心な方。親会の以降も受けている。交流人口を増やしましょうと親会でお祭りをやっている。全面的に協力をしている。実行委員会が主幹なのでY E Gがやっているとは言いにくい。メンバーは苦勞しているが単会の事業とは言えないのかな。頑張ってくれているメンバーに。今年度のJ C来年度の理事長も単会のメンバー。3か月のタイムラグで1年間の予定が決まるので中々予定が難しい。J Cも人数が減っている。年度の始まりのタイムラグを何とかしたいなど。3年後は大曲。その次9年後が大館。まだまだ先だがメンバーの確保も大事。

伴：次年度もメンバーであれば引き連れて何か事業をやってしまえばいいのでは。Y E Gとして参加するのだから。

能代：港を利用した港まつりを22年間やっている。国際港にしようというおまつり。国際港が出来た。それからまつりが出来なくなったので別会場でやるようになった。参加メンバーが年々減ってきている。他団体にも声掛けをしている。他の街の商工会にも声掛けをしている。去年から港まつりとは別に立ち上げないという事で商品を開発した。地元のPRとY E Gのアピールをしている。メンバーは育ってきている。Aライン協議会というのがあり、交流をしている。

伴：行政と仲が悪い所はありませんか？市長が変わってとか。メンバーだったりすることもある。会頭と仲が悪い所は？結構あります。

行政も親会も問題なし

伴：日商の中でこうだったという話を持ち帰って地元はどうだと思ってほしい。会頭に。東北は未設置が

ない。長野はあるけど入っていないというのが多い。金がかかるので日本に入りたがらない単会がある。会頭はやりたがっているのに。そういう土地もある。日商に行くときはご挨拶をさせていただきます。今年も会長研修会に事務局に派遣要請を出しています。イントラネットという親会のＡＴのようなものがある。それは正式文書となる。握りつぶされることはない。専務のチェックが必ず入る。単会によっては事務局が勝手にいっている所もあれば行けと言われているのに握りつぶしていかない事務局もいる。各単会の会長は親会の定規委員会のメンバーにしてくれという通達は１０年前から流しています。議決権はない。握りつぶしている単会がまだある。

時間がきてしまったのでこの時間はここまでにしましょう。ありがとうございました。

県連会長：６単会今後とも宜しく申し上げます。